

## 職員の新型コロナウイルス感染症発生につきまして(最終報)

11月17日および19日に当院職員2名(同じ病棟担当)の新型コロナウイルスへの感染が判明して以降、当院では保健所の指導のもと、当該職員担当病棟の全患者様および接触のあった職員に対するPCR検査、ならびに健康状態の経過観察を行ってまいりました。その結果、当該職員2名以外への感染は確認されておらず、また保健所より指導のあった観察期間も終了しましたので、本日より当該病棟の入退院を再開し、通常の診療体制に戻します。

皆さまには長らくご心配ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。今後とも職員一同感染防止の徹底に努めてまいりますので何卒ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和2年12月3日

東武練馬中央病院

院長 森 弥生